令和7年度 総合的な学習の時間 全体計画

日本国憲法 教育基本法 学校教育法 学習指導要領	学校教育目標 「自分で考え、全力を出し尽くす生徒の育成」 ○生徒の実態 ○地域の実態 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・				
	育てたい資質・能力				
主体性	自ら目標を設定し、その達成に向けて考え、判断し、探究活動に取り組もうとしている。				
伝え合う力	探究的な活動を通して、異なる意見や他者の意見を受け入れ尊重し、協働して新たな価値を生み出そうとしている。				
やり切る力 課題解決の過程においてあきらめず取り組み、最善解を導き出すことができる。					

能美中学校の総合的な学習の時間の目標

PBL 型学習の手法を取り入れ、探究的な見方・考え方を働かせ、地域の教育資源を生かした総合的な学習を行うことを通して、目的や根拠を明らかにしながら課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を次の通り育成することを目指す。

- I 地域の教育資源を生かした探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識や技能を身に付け、地域の特徴やよさ、地域社会を支える仕組みとそれに携わる人々の思い、持続可能な社会を実現するための課題等を理解する。 【知識及び技能】
- Ⅲ 地域社会や実生活の中から問いを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ、目的に応じて表現する力を身に付ける。【思考力・判断力・表現力等】
- Ⅲ 地域の教育資源を生かした探究的な学習に主体的・協働的に取り組もうとするとともに、持続可能な社会を実現するための行動の仕方を 考え、自ら地域社会に参画、貢献しようとする態度を養う。【学びに向かう力、人間性等】

				各学年の学習内容等			
学年	第1学年(50時間) 【地域を語る】 ○江田島市の現状と課題 【自分タイム】 ○自分探究、自分を語る			第2学年(70時間)	第3学年(70時間) 【地域に貢献】 ○江田島の発展を目指して ○Catch Your Dream!④ 【自分タイム】 ○自分探究、自分を語る		
デーマ				【地域を再発見】 ○Catch Your Dream!③ ○江田島の新たな発見〜平和の実現〜 【自分タイム】 ○自分探究、自分を語る			
目標	I 探究的な学習の過程において、地域のもつ多様性とその価値を知る。 Ⅱ 地域社会や実生活の中から江田島市の魅力や課題を見いだし、他者へ発信するために自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析し、まとめ・表現できる。 Ⅲ学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら積極的に社会に参画しようとする態度を養う。			I 探究的な学習の過程において、地域のもつ多様性とその価値を関連付けて構造化できる。 Ⅱ 地域社会や実生活の中から江田島市に住む地域の一員として課題を見いだし、他者へ発信するために自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現できる。 Ⅲ学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら積極的に社会に参画しようとする態度を養う。	I探究的な学習の過程において、地域の課題の解決を、地域貢献の視点で構想できる II地域社会や実生活の中から社会の一員として問いを見いだし、他者へ発信するために仮説を基に自分で課題を立て、多様な情報を集め、整理・分析して、多様な方法でまとめ・表現できる。 III学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら積極的に社会に参画しようとする態度を養う。		
学習 対象	江田島市の「ひと・もの・こと」 江田島市以外の「ひと・もの・こと」			江田島市内外の「ひと・もの・こと」 江田島市等で働く人々の仕事に対する姿勢 や、まちづくりに携わる人の願い	江田島市の「ひと・もの・こと」 町づくりや地域活性化のために取り組んでいる人々や組織		
学習活動		対定した課題から、: :見いだし、更に地対 :え、発信する。	_ ,,	・江田島市外の地域との交流から、他地域と江田島の比較を通して新たな江田島の良さに気付き、その良さを持続可能なものにするために何ができるかを考え行動する。 ・キャリア・スタート・ウィークを通して、地域の特徴やまちづくりに携わる人々の思いと自己の将来の生き方を考え、発信する。	江田島の伝統や文化に誇りをもち、自然環境を守りながら、さらに江田島を発展させていくにはどのようにしたらよいか、自会自身の課題をもち、追究し行動する。		
各教科等との関連 指導 ○ 課題 大法 ○ 言語 充実 ○ 生徒 学習の評価 ○ 指導 との連携 ○ 育で との連携 指導		課題個に言語充実	的な学習となる指導過程の工夫 意識を喚起する指導の工夫 応じた指導の工夫 活動を積極的に取り入れた表現方法の	探究的な学習となる指導過程 この学習過程を単元、学年3年間で繰り返 し、スパイラルに資質・能力等を高める。			
		の課題を連続発展させる支援 に準拠した評価の観点の設定 と評価の一体化の充実 たい資質・能力の系統性の確認 方法や学習評価の在り方の合同研修 団全員による指導とサポート態勢	「課題の設定」→「情報の収集」 →「整理・分析」→「まとめ・創造・表現」 →「実行」→「振り返り」 →「振り返り」				

○ 地域等との連携の充実

○学習テーマ「地域を語る」

		マ「地域を語る」 学習活動		評価規準例			
	単元名	地域から学ぶ	生き方学習等	※ポートフォリオを活用した評価を行 うこと。	表現方法例	里海教育に関連する資源	他教科との関連
4月5月		【①課題の設定】 江田島市の自然・環境・文化・産業・歴史等の学習を踏まえ、地域の魅力を発信するために自分は何ができるか考え、学習課題を設定する。 【②情報の収集】 調べようとすることが自分の課		【知・技】 ○江田島の良さを知る。 ○課題解決に必要な知識や技能を身に付けている。 ○自然環境は、様々な要因で常に変化する可能性があり、一定でないことに気付いている。 ○利用する情報を、発表に適したもの(表、図、グラフなど)に再編集している。 【思・判・表】	成果物	・さとうみ科学館(海辺の観察) ・江田島市の自然環境 ・観光資源 ・地域人材とのかかわり	国:情報を的確に 聞:情報を 国:情報整理のレ ッス:情報を整理して書:ま考のレッス (意見と根拠) 社:方区分(地理) 数:資料の整理
6 月		題と合っているか判断し、必要な情報の所在や収集の方法を考える。		○自分で課題を設定している。 ○情報を正しく集めるととも に、観点に沿って整理・分析し ている。 ○目的に合わせて、自分の考え を表現している。			英:自己紹介と他 者紹介 英:自分の町紹介
7 月	江田島の現			【主】 ○他者と協力しながら、探究的な活動に粘り強く取り組んでいる。 ○自己の学習を定期的に振り返り、学習を調整している。			国:話の構成を工 夫しよう (スピ
8 月	現状と課題						ーチ) 国:情報を集めよう
9月	題 (40 h)	【③整理・分析】 さまざまな情報源の中から、自 分の課題に合った情報を選択し 活用する。					国:情報を読み取 ろう 国:情報を引用し よう
							道:C-(15)よりよ い学校生活、集団 生活の充実
10 月		【④まとめ・表現】 各自設定した学習課題について 自分の考えをまとめ表現する。					
11 月							C-(16) 郷土の伝
							統と文化の尊重、 郷土を愛する態度
月			【①課題の設定】	【知・技】	成果物		国:思考のレッスン2(原因と結果)
1 月			講話、視聴覚教材、体験を 通して、他者の生き方を知り、自分の課題設定に生かす。	○課題解決に必要な知識や技能を身に付けている。○利用する情報を、発表に適したもの(表、図、グラフなど)に再編集している。	・個人新聞 ・レポート ・壁新聞 ・パンフレット ・パワーポイント		国:根拠を示して 説明しよう (レポート)
2 月	自分タイム (10		【②情報の収集】 自分に必要な知識を様々な情報源から集める。 【③整理・分析】 自分で考えた情報の選択 基準に基づいて情報を選択し活用する。	【思・判・表】 ○自分で課題を設定している。 ○情報を正しく集めるとともに、観点に沿って整理・分析している。 ○目的に合わせて、課題に対する自分の考えをまとめ、表現し	発信方法 ・プレゼンテーション ・スピーチ ・インタビュー		理:地震 国:話題や展開を 捉えて話し合おう (グループディス カッション)
3 月	h		【④まとめ・表現】 自分の考えをまとめ、表現 する。	ている。 【主】 ○他者と協力しながら、探究的な活動に粘り強く取り組んでいる。 ○自己の学習を定期的に振り返り、学習を調整している。			国:表現を工夫し て書こう(手紙や 電子メール)

○学習テーマ「地域を再発見」

〇字)学習テーマ「地域を再発見」								
	単元名	学習 地域から学ぶ	活動 生き方学習	評価規準例 ※ポートフォリオを活用した評価を行うこと。	表現方法例	里海教育に関連する資源	他教科との関連		
4 月		SENSY O L'A	【①情報の収集】 地域で働く人たちの姿勢 や思いから地域で生きて いくことについて考え る。 インターネットや本等か ら、必要な情報を集める。	【知・技】 ○我々の生活は様々な職業によって支えられていることに気付いている。 ○課題解決に必要な知識や技能を身に付けている。 【思・判・表】 ○自分で課題を設定している。	成果物 ・個人新聞 ・壁新聞 ・パワーポイント <u>発信方法</u> ・プレゼンテーショ	・地域人材とのかかわり・水産業、農業従事者、観光業との関連	s 国:資料を示して プレゼンテーションをする 国に検討する(ディンを は対する(ディート) 国:テーロい、壁新聞		
5 月	Catch You		【②課題の設定】 一年時の学びを振り返 り、自分の夢を見つめな おす。	○情報を正しく集めるとともに、観点に 沿って整理・分析している。	・インタビュー		記し合い、壁利間を作る国:職業ガイドを作る国:表現を工夫して書こう(手紙や電子		
6 月	Your Dream!⊚ (へらら	【①情報の収集】 平和学習・防災学習の視 点から、江田島市の発展 を考える。	【③整理・分析】目的に応じて、職場体験を通して集めた情報を統合したり、再収集したりする。 【④まとめ・表現】	【主】 ○他者と協力しながら、探究的な活動に 粘り強く取り組んでいる。 ○自己の学習を定期的に振り返り、学習 を調整している。			マイン (子成) (中の) (中の) (中の) (中の) (中の) (中の) (中の) (中の		
7 月	1)		ークを通して学んだこと をまとめ、成果物を作成 する。				道:C-(3)勤労 道:D-(22)よりよく 生きる喜び		
8 月									
9 月		【②課題の設定】 修学旅行の訪問先につい て知り、江田島の発展の ために自分に何ができる か考え、学習課題を設定 する。		【知・技】 ○江田島について調べたことをまとめている。 ○課題解決に必要な知識や技能を身に付けている。	成果物 ・個人新聞 ・レポート ・壁新聞 ・パンフレット ・パワーポイント		国:資料を示してプンをする。 実験 がったい をする を がったい を がったい かん		
10 月	江田島の新たな発見	【③整理・分析】 修学旅行先を江田島と比 較しながら調べる。。		【思・判・表】 ○自分で課題を設定している。 ○情報を正しく集めるとともに、観点に沿って整理・分析している。 ○目的に合わせて、自分の考えを表現している。	発信方法 ・プレゼンテーショ ン ・インタビュー		話し合い、壁新聞 を作る 国:職業ガイドを作 る 国:表現を工夫して 書こう(手紙や電子		
11 月	兒(34h)	【④まとめ・発表】		【主】 ○他者と協力しながら、探究的な活動に 粘り強く取り組んでいる。 ○自己の学習を定期的に振り返り、学習 を調整している。			メール) 社:日本の諸地域 数:データの活用 音:受け継ごう・郷土 の祭りや芸能 家:日本の食文化と		
12 月		江田島市の発展のために 何ができるかについて、 思いをまとめ、発表する。					和食の調理 道:B-(9)郷土の伝統 と文化の尊重、郷土 を愛する態度 道:C-(16)相互理解、 寛容		
1 月	4		【①課題の設定】 講和、視聴覚教材、体験を 通して、他者の生き方を 知り、自分の課題設定に 生かす。	【知・技】 ○課題解決に必要な知識や技能を身に付けている。 ○利用する情報を、発表に適したもの (表、図、グラフなど)に再編成している。	成果物 ・個人新聞 ・レポート ・壁新聞 ・パンフレット ・パワーポイント		国:資料を示してプ レゼンテーション をする 国:討論で多角的に 検討する(ディベ ート)		
2 月	自分タイム(10		【②情報の収集】 自分に必要な知識を様々な情報源から集める。 【③整理・分析】 自分で考えた情報の選択 基準に基づいて情報を選	○情報を正しく集めるとともに、観点に 沿って整理・分析している。 ○目的に合わせて、課題に対する自分の	発信方法 ・プレゼンテーショ ン ・インタビュー ・紙芝居		国:テーマを決めて 話し合い、壁新聞 を作る 国:職業ガイドを作 る 道:A-(5)真理の探 究、創造		
3月	h)		択し活用する。 【④まとめ・表現】 自分の考えをまとめ、表 現する。	【主】 ○他者と協力しながら、探究的な活動に 粘り強く取り組んでいる。 ○自己の学習を定期的に振り返り、学習 を調整している。					

○学習テーマ「地域に貢献」

		「地域に貢献」 学習活		評価規準例			
	単元名	地域から学ぶ	生き方学習等	※ポートフォリオを活用した評価 を行うこと。	表現方法例	里海教育に関連する資源	他教科との関連
4 月 5 月	江	【①課題の設定】 町づくりに関わる人々と交流し 体験活動等を通して、自分たちが 考えた解決策、アイディアを実行 するために必要なことは何かを 明らかにする。 【②情報の収集】 関係者と連携して解決に向けた アイディアを収集する。 【③整理・分析】		【知・技】 ○ゲストティーチャーの話や体験活動から課題を見出している。 ○課題解決に必要な知識や技能を身に付けている。 【思・判・表】 ○自分で課題を設定してい		・江田島市の特 徴や自然環境 ・地域人材との かかわり ・自然体験活動	国:情報整理のレッスン 国:思考のレッスン 国:説得力のある構成を考えよう(スピーチ) 国:聞き上手になろう
6月	田島の発展を目指	目的に応じて集めた情報を統合したり再収集したりする。 【④まとめ・表現】 実際に活動してみた際の成果と課題を分析する。 【⑤新たな課題の設定】 これまでに考えたり取り組んで		る。 ○情報を正しく集めるとともに、観点に沿って整理・分析している。 ○目的に合わせて、課題に対する自分の考えをまとめ、表現している。	・ポスターセッション ・パンフレット配 布		社:国際社会と日本 (公民) 社:わたしたちの生 活と現代社会(公民) 英:ディスカッショ ン
7 月	して (4 0 h	されまでに考えたり取り組んできたりしたことの成果と課題を明確にし、発信する内容と方法を考える。		【主】 ○他者と協力しながら、探究 的な活動に粘り強く取り組 んでいる。			美:デザインや工芸 など【描く活動】 道: C-(16)郷土の伝
8月	٣	【⑥情報の収集】 見学や体験活動等から、さらに現 状と課題ついての情報を収集す る。		○自己の学習を定期的に振り返り、学習を調整している。			統と文化の尊重
9 月		【⑦整理・分析】 実現可能な江田島を発展させる ための企画書に必要な情報を整 理・分析する。					
1 0 月	Ca	【⑧まとめ・表現】 これまでに考えたり取り組んで きたりしたことをまとめて 1、2 年生に発信する。	【①課題の設定】 9年間の自己の生き方につな がる社会体験活動を振り返 り、影響を受けた人やものな どを元に、将来の自分の在り 方について考え、課題設定に 生かす。	たことを振り返り、伝えたい 事柄を考える。 ○課題解決に必要な知識や	・新聞 ・パワーポイント		国:多角的に分析し て書こう 国:情報を読み取っ て文章を書こう
1 1 月	Catch Your Dream!		【②情報の収集】 先人(憧れの人)の生き方について話を聞いたり調べたりして、情報を収集する。 【③整理・分析】	○情報を正しく集めるとと もに、観点に沿って整理・分 析している。 ○目的に合わせて、自分の考	・自己表現カード 発信方法 ・スピーチ ・インタビュー ・ポスターセッション		道:A-(5)真理の探 究、創造
1 2 月	(2 0 h)		調べた情報と今の自分自身を 比較し、自分が大切にして考 る価値観について改めて考 え、整理する。 【④まとめ・表現】 これまでの学習や体験的活動 を基に、効果的に伝えら 方法を考え発信する。	【主】 ○探究的な活動に粘り強く 取り組んでいる。 ○自己の学習を定期的に振り返り、学習を調整してい	・パンフレット配布		
1月			【①課題の設定】 講話、視聴覚教材、体験を通して、他者の生き方を知り、自分の課題設定に生かす。 【②情報の収集】 自分に必要な知識を様々な情		・レポート ・壁新聞		国:三年間の歩みを 振り返ろう 国:学習を振り返ろ う
2月	自分タイム (10h	【③整理・2 自分で考え に基づいて する。 【④まとめ	【④まとめ・表現】 自分の考えをまとめ、表現す	もに、観点に沿って整理・分析している。 ○目的に合わせて、課題に対する自分の考えをまとめ、表	ョン ・スピーチ		
3 月			ర .	【主】 ○他者と協力しながら、探究的な活動に粘り強く取り組んでいる。 ○自己の学習を定期的に振り返り、学習を調整している。			